

尼崎市立中央図書館

としょかんNOW

図書館だより

中央図書館だより No. 406
令和 7(2025)年 4 月 1 日発行
尼崎市立中央図書館
〒660-0826 尼崎市北城内 27 番地
TEL (06)6481-5244
FAX (06)6481-2142



図書館ホームページアドレス
<https://www.amagasaki-library.jp>

※お使いの機種によっては、読み取らないこともあります。
※ご利用のポケット通信料は利用者のご負担となります。

尼崎と作家たち 第62回

桑島 玄二(くわじま・げんじ)

詩人

1924(大正 13)年香川県生まれ。官立高松高等商業学校卒業。1947(昭和 22)年結婚し、尼崎市に居住。義父が取締役をしていた尼崎の工業会社に入社、紡織機の特殊部品を製造していた。著書として、詩論集『兵士の詩＝戦中詩人論』『純白の花負いて』、児童文学『白鳥さん』、詩集『目測について』『訪墓記』などがある。1983(昭和 58)年半どんの会現代芸術賞、1984(昭和 59)年第 6 回兵庫詩人賞受賞。1992(平成 4)年没。



作品紹介

「つばめの教室 あの戦争下の少年少女詩集」

桑島 玄二・櫻本 富雄/編 理論社/出版 1978 年

太平洋戦争時代を中心にうたわれた子どもの詩が集められている。戦争中の日本はその戦争を「聖戦」として、国民にも子どもたちにも信じるように教育していた。この本は、出版当時の子どもたちに読んでもらいたいとの願いをこめて編集されている。

常設三二展示



むかし、むかし、 恐竜たちは…



～兵庫で見つかった恐竜たち～

共催：兵庫県立人と自然の博物館

太古の昔、地球上にはさまざまな恐竜たちが存在していました。兵庫県でも恐竜の化石が見つかっており、今回の展示では兵庫県立人と自然の博物館から化石のレプリカをはじめ、たくさんの資料をお借りして展示しています。

はるか遠い昔に、この地で暮らしていた生き物たちの魅力にぜひ、触れてみてください。

期間：6月25日(水)まで

場所：2階 エントランス



ビブリオバトル尼崎 春の陣



【日 時】4月19日(土) 11:00～12:00

【場 所】尼崎城址公園 芝生広場

(雨天・強風時は中央図書館内)

【テーマ】そだてる

発表希望者は電話または直接、中央図書館まで。

先着6人 (TEL：06-6481-5244)

観覧は申し込み不要です。お気軽にどうぞ！



ビブリオバトルとは、「知的書評合戦」のこと。5分間で本の紹介をしあう、コミュニケーションゲームです。

尼崎城を臨みながら開催するビブリオバトルにより「城主」の座を競います！

絵本・手あそび DE コミュニケーション！

絵本の選び方や楽しみ方、絵本を通したコミュニケーションについて手遊びをまじえながら、楽しくお伝えする講座です。どうぞお気軽にご参加ください♪

【日 時】4月25日(金) 11:00～11:45

【場 所】中央図書館

【対 象】2歳までのお子さんとその保護者、妊婦(パートナーの参加も可)(先着10組)

【講 師】「ジオジオの会」の皆さん

【申 込】専用の申込フォーム または

中央図書館カウンターへ直接お申込みください。

受付：4月5日(土)午前9時～4月24日(木)

(直接のお申し込みは4月23日(水)まで)

お申込みは
こちらから！





～ 新刊紹介 ～

『キーワードで学ぶ最新情報トピックス 2025 インターネットと情報機器を上手に利用するために』(日経 BP)2025年2月発刊

インターネットの便利なサービスや基礎技術、情報倫理やルール、ネットの脅威と安全対応策、生成AIやデジタルツインなど、実社会におけるIT分野の最新キーワードを、基礎的な概要からより深いテーマまで豊富な図版でわかりやすく解説。学生から社会人まで、情報リテラシーの教科書としても役立ちそうです。

この資料は、3階レファレンス室で
ご覧ください。貸出はできません。

3階レファレンス室では調べもののお手伝いをします。遠慮なくお声がけください。

こんな質問が
ありました！

尼崎の「全昌寺」
について知りたい。



全昌寺は尼崎市寺町で唯一の曹洞宗の寺院です。戸田家の菩提寺として現在の滋賀県大津市に建立されましたが、元和3(1617)年に戸田氏鉄が尼崎藩主として所替えの際、随伴した僧、雪山吞秀和尚によってこの地に再興されました。寺院の概要・歴史については『桃源山の法光』(桃源山全昌寺)がもっとも詳しく、『尼崎の寺町』・『私たちの寺町』(共に尼崎市)、『ふるさと「尼崎」のあゆみ』(本庁地域写真集刊行実行委員会)などの郷土資料、『尼崎市史第2・3巻』、『尼崎志』等といった市史資料にも、全昌寺についての記述が見つかりました。

中央図書館100周年記念事業

数珠つなぎ

第54回

尼崎市ゆかりの方々に、愛読書・おすすめしたい本を紹介いただき、読書の輪を広げるリレー企画です。谷口雅美さん(作家)から推薦された次の方は…



はら たけし

原 竹志さん

(兵庫県立ピッコロ劇団／俳優・演出家・劇作家)



(書影は2007年度刊のもの)

『二十億光年の孤独』 谷川 俊太郎／著 (サンリオ 1992年刊)

しは おとであり りずむである ことばはいみから すんとはなれて こえになり
おととなる おとはくうかに ひびいたり ただよったり むさんしたり とびはねたりする
ざんきょうのなか あるいはそのあとで そこにいたひとのかずだけの ものがたりが
はじまる ばんゆういんりよくとは ひきあう こどくのちからである たにかわしゅんたろう
さんの しを しるひとのかずだけ ものがたりはひろがっていて たにかわしゅんたろうさん
は いきつづけている

次回は、あずま接骨院院長の東 勇樹さんです。お楽しみに！

4月の図書館カレンダー

日	月	火	水	木	金	土
		1	2	3	4	5◆
6○	7■	8	9●	10	11	12◆
13○	14■	15	16	17	18	19◆
20○	21■	22	23●	24■	25	26◆
27○	28■	29○	30			

開館時間 **9:00～20:00**

※ ■ 印は休館日です。

※ ○ 囲み(日・祝)の開館時間は **17:15 まで**。

朗読の会 おはなし玉手箱

対面朗読ボランティア 花みずき

日時 4月8日(火) 午後2時～3時
(毎月第2火曜日)

場所 1階セミナー室

読み物 「春にゆく」 村山 由佳/著
(『記憶の歳時記』より) 他2篇

※次回は5月13日(火)です。

◆おはなしの会

14:10～14:25 子ども(0～3歳くらい)と保護者

14:30～14:50 4歳くらい～小学生と保護者

14:55～15:15 小学生

※4/12のおはなしの会は14:30～15:00です。

●コアラくらぶ

11:00～11:30 0～3歳と保護者

詳細はホームページまたは子ども向け図書館だより
「本と友だち」をご覧ください



大活字本コーナーがあります

大活字本は、視力が弱い方や高齢者が読みやすいよう、文字サイズや行間を調整した本です。一般的な文庫本の文字は9～10ポイント程度ですが、大活字本では12～22ポイントの文字が使用してあります。中央図書館にある多くの大活字本は14ポイントの明朝体を使用し、文字間隔や行間も工夫してあり、読みやすくなっています。

ご活用ください



大活字本コーナーはエントランスからまっすぐ進んで、3階に上がる階段の左横にあります。

担当者のつぶやき

この春、孫が小学一年生になりました。いわゆる「小1の壁」にぶち当たっています。学校生活に慣れるまでは親も子も悩むことが多いですね。今どきの小学生についてのガイド本を読んでいます。図書館の児童開架室にも「子育ての本」のコーナーがあります。こちらもぜひ、ご活用ください。(M.Y)



5月

日	月	火	水	木	金	土
				1	2	3○
4○	5○	6○	7■	8	9	10
11○	12■	13	14	15	16	17
18○	19■	20	21	22	23	24
25○	26	27	28	29■	30	31